



お花をありがとうございます

12月15日（火）に掛川園芸商組合の皆様が今年もまた病院へ素敵な花々をご寄贈くださいました。

お花は多くの来院者に観賞していただけるよう、玄関や受付などに飾らせていただきました。

掛川園芸商組合の皆様、ありがとうございました。

C · O · N · T · E · N · T · S

2 新年のご挨拶

- ・全国自治体病院学会で発表
- ・お願いします

3

- ・糖尿病研究会よりお知らせ
- ・放射線災害に備えて
- ・病院の概況

4 ナースキャップ

謹んで新年のお慶びを 申し上げます

明けましておめでとうございます。
2010年を迎え、心より新年の
ご挨拶を申し上げます。
昨年は、国内外で新型インフルエン
ザが猛威をふるい、感染対策・予防
について改めて考えさせられた年だっ
たのではないのでしょうか。

また、医療をめぐる環境はますます
厳しさを増し、全国の自治体病院
は最悪の状態に陥っております。しか
し、どのような社会情勢になろうと
も、中東遠地域の中核病院として、
「愛365日」の精神で、この地域の
皆様に満足と安心を与えることので
きる、より質の高い医療の提供に努め
ていきたいものと存じます。

昨年の業務を振り返って

昨年3月に平成21年から25年ま



質の高い医療の 提供のために

院長 五島一征

での掛川市立総合病院経営改善計
画改革プランを策定しました。改革
プランにより、経費削減・抑制、収入
増加・確保、医師・看護師の確保な
ど一層の取組みを始めました。

また、昨年4月以降の入院患者さ
んから、医療の質の向上や透明化を
図るために、DPC（診断群分類別
包括評価支払制度）の導入を開始し
ました。

病院経営を取り巻く医療環境は
依然厳しい状況ではありますが、本
年も病院職員一同、より一層の経営努
力を行って参ります。

新病院へ向けて

当院がこの場所へ建てられてから、
本年度25年が経ちます。建物のみ
ならず、医療の高度化による設備面
での老朽化が目立ち、さらに当院の
医師不足も全国の例にもれず深刻で
あります。

また建て替えを行うにしてもこの
地域の医療レベルの維持には、当院ひ
とつでは大変難しい状況であります。

そのような中、同じく建て替えの
時期にある隣市の袋井市立袋井市
民病院との統合、周辺自治体病院と
の連携が提言されました。

その提言や市議会での議論を踏ま
え、「掛川市・袋井市新病院建設協
議会」が11回にわたり開催され、昨
年に新病院の建設に向けた合意がな
されました。昨年1月8日には、掛

川市、袋井市の両市長による「新病院
建設に関する協定書」が締結され、
4月1日には掛川市・袋井市新病
院建設準備会がスタート。7月17日
には、「掛川市・袋井市新病院建設
事務組合」が、両市議会での議決を
経て設立されました。

新病院の建設の準備が着々と進む
中、新病院では、現在不足が著しい医
師・看護師のみならず、当院で働く
全ての職員が専門的な医療や勉強の
できる環境と、働きがいをもてる病院
にしていかなければなりません。その
ためには多くの皆様のご意見とご協
力、ご理解をお願い申し上げます。

今年の病院

皆様から寄せられる当院への期待
は、今後もさらに高まっていくものと
思われます。

当院は本年も、掛川市および周辺
市町の二次救急病院、そして急性期
の医療機関として、高度で安心できる
医療を皆様に提供していくとともに
、地域内の開業医院との連携を大
切に皆様の信頼を深めていきたいと
考えております。

多くの診療科で医師が不足し、皆
様にはご迷惑をおかけしておりま
す。医師確保には最大限の力を注ぎ
ながら「愛365日」の心で、優れた
医療を提供していきます。

本年もよろしくご支援のほどお願
いたします。

全国自治体 病院学会で発表

11月12日(木)、13日(金)に「地域医療をいかに守るか」をテーマに、川崎市で第48回全国自治体病院学会が開催されました。当院職員からは次の8つの演題発表を行いました。演題については、様々な角度から検討が重ねられ、どの発表も各病院参加者の注目を集めました。

①子宮全摘手術を受けた患者の性生活への不安に関する実態調査
患者と看護師・医師へのアンケートより指導方法を見直す
看護部3階病棟 土屋恵子

②下肢の深部静脈血栓予防器具使用中に足背に発生する褥瘡を防止するための取り組み
症例を通して
看護部4階東病棟 佐野雅人

③当病棟患者にあったドライスキンの改善方法を検証する
白色ワセリンを使用する
看護部4階東病棟 柴田真由子

④当院におけるNST活動
5年間の歩み
診療技術部栄養管理室 松浦裕美子

⑤循環器業務を開始して立ち会い規制後の現状
診療技術部臨床工学室 渡瀬珠里

⑥透析用血液回路の改良
ニードルレスを目指して
診療技術部臨床工学室 石山貴久

⑦自治体病院の統合
統合を迎える病院職員の心境
診療技術部放射線室 畑中貴台

⑧感染予防のための職員検診事務の改善
事務担当者の混乱を防ぐために
事務局経営企画課 細田真弓

◎各発表の共同研究者等

- ① 名倉里佳・河本万壽世・岩堀雅美・豊田のり子
柴本綾子・二色有紀子・石川友美・中道紀絵
西尾三枝
- ② 増田朋美・名波昌子・石川美絵・赤堀房子
伊藤幸子・浅井芳美
- ③ 峰純子・落合永巳子・山田明日香・岡田浩子
堀内梢・池ヶ谷麻子・加藤真祐子・木村典加
- ④ 牛尾紗希子・天野香世子・伊藤麻紀子・宮田量
岩崎朋弘・増田朋味・山口修・鈴木恵理子
伊藤優子・西尾三枝・杉浦由美子・永井洋子
森下俊子・栗木祐介・樋口健司・神谷保廣
- ⑤ 鈴木誠悟・松浦知美・坪井俊・石山貴久
戸田裕樹・後藤誠一
- ⑥ 鈴木誠悟・松浦知美・坪井俊・小野田麻衣
戸塚浩章・帯金里美・沼野正浩
- ⑦ 落合義隆
- ⑧ 帯金里美

募集

糖尿病研究会 ■これだけは続けたい自己管理 ■1型糖尿病の治療とケア—理論と現実—

日時 2月20日(土) 14:00~17:10
会場 掛川市立総合病院 サロン講義室
対象 医療スタッフ、糖尿病に関心のある方及びご家族
参加料 500円
講師 「これだけは続けたい自己管理」
藤枝平成記念病院 榛村通江看護師
「1型糖尿病の治療とケア—理論と現実—」
南昌江内科クリニック 院長 南昌江先生
問い合わせ 掛川市立総合病院 栄養管理室 松浦
電話 0537-22-6211(内線2270)

◆おながいします
採用職員
◆非常勤准看護師
伊藤 直子 病棟5階東
◆非常勤助産師
土屋 敦子 病棟3階
(12/1付)



左が発表者の土屋恵子さん

病院の概況11月

区分	人数(名)		前月対比(名)
	延べ	1日平均	
患者数	外来	18,052	-1,108
	入院	9,939	-970
赤ちゃん誕生	男の子	14	-1
	女の子	13	-11
	計	27	-12
人間ドック受診	1泊2日コース	11	6
	日帰りコース	599	-86
	脳ドック	32	-1
	計	615	-80



搬送方法についての実習を行いました。

放射線災害に備えて

11月28日(土)に当院にて緊急被ばく医療基礎講座Ⅰが行われました。講座では、放射線に関する知識や放射線測定の実習など共通の講義の後、除染コースと搬送コースに分かれ、汚染を伴った外傷患者の汚染物質を除去する方法と、搬送方法についての実習を行いました。

看護部だより

ナースキャンプ

No.32

看護研究発表会

看護部では、毎年、良い看護が提供できるように看護研究を進めています。今年も5つのグループが、講師の指導を受け、1年かけて取り組みました。十二月三日の、院内看護研究発表会で1年間の成果を発表しました。

- 演題1 主任グループ 夜間救急入院発生時の入院受け入れに関わる病棟スタッフの不満の要因を知る
- 演題2 外来第一グループ 禁煙外来における禁煙状況の実態調査
- 演題3 2階西Aチーム 術後せん妄についての特性を知る～スタッフの知識向上を目指す～
- 演題4 2階西Bチーム 化学療法の実施に関する看護師の意識調査～自信を持って看護できない現状について～
- 演題5 2階西Cチーム 高齢者の全身麻酔術後患者の離床を促す援助方法を考える～術後5日以上経過している患者に焦点を当てた事例検討～

看護研究に参加して

2階西病棟 落合裕子

私の所属する2階西病棟Aチームでは、術直後の患者の看護を主にこなっています。術後せん妄へのケアを深めようと、今年度Aチームでは、「術後せん妄」についての特性を知る「スタッフの知識向上を目指す」をテーマに、この半年間看護研究に取り組みました。

術後せん妄のある患者と関わることは多いにも関わらず、日々行なっている自分達のケアが本当に正しいのか、どのような関わりをしたら予防できるのか、研究を進めていく中で、自分達のケアを振り返り、個別性のある看護をする重要性を改めて感じました。忙しい業務の中での研究でしたが、Aチームメンバー全員で協力し、看護研究を進めることが出来てよかったです。



講師の
高橋俊子先生

糖尿病クッキングスクールに参加して

4階東病棟 前田直子

糖尿病クッキングスクールに参加しました。低カロリーで美味しい料理をテーマに、栄養士さんがメニューを考え、レシピを見ながら、参加した皆さんと一緒に、わいわい楽しく作りました。

メニューは、ピザ2種類、手羽先のコーラ煮、サラダ、ロールケーキです。どのメニューもカロリーを抑えてあると思えないくらい美味しく、また、簡単に作れました。



山田先生もピザ作りに挑戦しました。

食事療法は分かっているけど、継続していくのは大変です。このように仲間と楽しく過ごせる場があれば、また頑張ろうという気になることを再認識しました。



右端が前田さん



このメニューで641Kcalです。